

ULVAC SINKU-RIKO, INC.

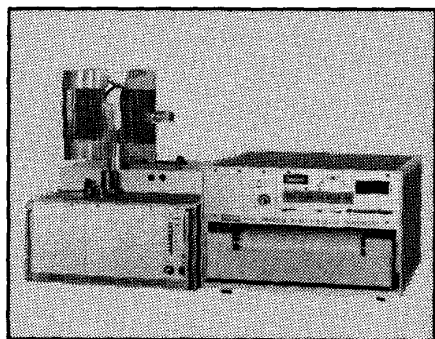
これからも

鉄

の時代。

高張力鋼板、高強度鋼、高性能電磁鋼板、超耐熱合金、制振鋼材、FRM……など、鉄鋼の“材料革新”の新しい波の高まりの中で、多様な機種と豊富なソフトを備えた真空理工の熱物性測定装置・熱分析装置は、新鋼材・高付加価値鉄鋼材料の開発研究に、高品質の管理に、省エネルギー・低コストプロセスの開発に、不可欠の武器となっています。

研究開発と高品質の管理に、真空理工・熱測定機器をお役立ててください。

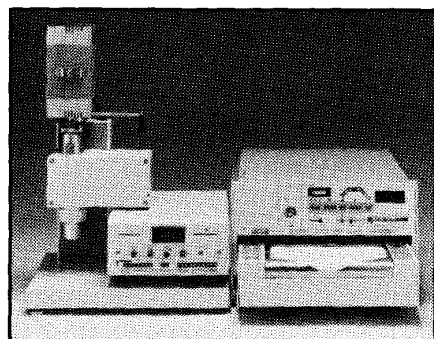


高速熱膨張計

DL-1500-RH

●広範囲の材料の熱膨張測定に。高温での寸法安定性のチェック、易焼結条件の検討に最適です。

●温度範囲：室温～1500°C (max1650°C型もあります。) ●サイクリック、ステップ加熱、アイソサーマル測定が可能。

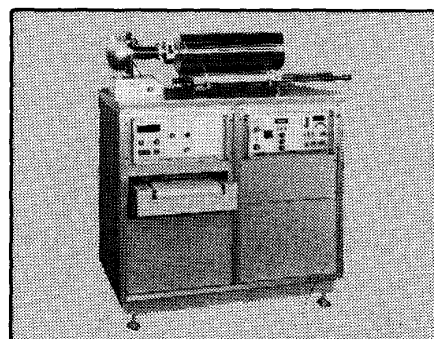


高速示差熱天秤

TGD-5000-RH

●広範囲の材料の製造条件の検討に。バインダーの分解、蒸発過程、蒸発温度の測定、高温安定性のチェックに最適です。

●温度範囲：室温～1500°C ●アイソサーマル測定可能。●酸素センサー付加(オプション)。



電気抵抗測定装置

TER-2000

●鉄鋼材料、合金の時効、相変態、歪回復、再結晶など温度変化に伴う物質の内部構造変化の測定に最適です。

●測定温度範囲 RH型：室温～1400°C  
M型：室温～1000°C  
L型：-150～100°C

ULVAC SINKU-RIKO, INC.

真空理工株式会社

本社・工場 / 〒226 横浜市緑区白山町300

東京営業所 / 〒104 東京都中央区銀座1-14-4(藤平ビル)

大阪営業所 / 〒530 大阪市北区梅田1-11-4-2100(大阪駅前第4ビル)

☎(045)931-2221(代)

☎(03)564-0535(代)

☎(06)344-0325(代)

昭和五十九年三月二十五日印刷納本(毎月一回)発行(一日発行)編集兼発行人 東京都千代田区大手町一丁目九十四経団連会館内倉木沢下直則 発行所 東京都千代田区大手町一丁目九番四階 社団法人日本鉄鋼協会 (会員の購読料は定価に含む)